

・・・ 新刊本紹介 ・・・

本の名前	書いた人	出版者
PDF完全使いこなしハンドブック	桑名由美	秀和システム
自分を育てる読書のために	脇明子 小幡章子	岩波書店
和解のために 教科書・慰安婦・靖国・独島	朴裕河 佐藤久	平凡社
地図と写真から見える！古事記・日本書紀	山本明	西東社
不自由な経済	松井彰彦	日本経済新聞出版社
国防	石場茂	新潮社
星座の探し方ガイド	藤井旭	学研パブリッシング
地質と地形で見る日本のジオサイト	脇田浩二 井上誠	オーム社
内臓のしくみ・はたらき事典	野上晴雄 山本正雅 山口俊平	西東社
腎臓病たんぱく質40gの献立集	宮本佳代子	女子栄養大学出版部
痛みとリストラ	宗田大	青春出版社
工場見学 中国・四国		昭文社
古民家のひとりごと	成相脩	ハーベスト出版
知っておきたい原子力発電	竹田敏一	ナツメ社
最強母乳外来 あらゆる悩みにお応えします！	SOLANIN	朝日新聞出版
ゴン太ごめんね、もう大丈夫だよ！	山路徹と救出チーム	光文社
日本一のクレーマー地帯で働く日本一の支配人	三輪康子	ダイヤモンド社
10歳若返るからだをつくる5つの習慣	中野ジェームズ修一	大和書房
賢治と鉱物 文系のための鉱物入門	加藤碩一 青木正博	工作舎
子規、最後の八年	関川夏央	講談社
おおきなかぶ、むずかしいアボカド 村上ラヂオ2	村上春樹 大橋歩	マガジンハウス
104歳になって、わかったこと。	手島静子	イースト・プレス社
先生がアスペルガーって本当ですか？	ゴトウサンパチ	明石書店
鍵のかかった部屋	貴志祐介	角川書店
財務省の階段	幸真真音	角川書店
ベリール	佐藤賢一	角川書店
アキバの帝王	新堂冬樹	講談社
大江戸釣客伝 (上) (下)	夢枕獏	講談社
虚言少年	京極夏彦	集英社
恋かたみ 狸穴わいわい坂	諸田玲子	集英社
逸見小学校	庄野潤三	新潮社
マザーズ	金原ひとみ	新潮社
やなりいなり	畠中恵	新潮社
黄泉から来た女	内田康夫	新潮社
紅梅	津村節子	文芸春秋
心に吹く風	宇江佐真理	文芸春秋
夜去り川	志水辰夫	文芸春秋
悪虐	新堂冬樹	幻冬舎
アイドルワイルド！	花村萬月	祥伝社
介護退職	楡周平	祥伝社
恋する絵画	赤川次郎	集英社
東京観光	中島京子	集英社
密売人	佐々木譲	角川春樹事務所
「坂の上の雲」と日本人	関川夏央	文芸春秋
走れ！T校バスケット部 3	松崎洋	幻冬舎
憑かれ人	川瀬清	文芸社
パワードスーツ	遠藤武文	講談社
よろずのことに気をつけよ	川瀬七緒	講談社
藁にもすがる獣たち	曾根圭介	講談社
まともな家の子供はいない	津村記久子	筑摩書房
感謝だ、ジューズ	P. G. ウッドハウス	国書刊行会
ノアの羅針盤	アン・タイラー	河出書房新社

紹介しているのは8月に入った新刊の一部です。他にもいろいろ入っているのでチェックしてみてください。

読みたい本が貸出中のときは、予約をすると次に借りることができます。

読まんかね

2011.9 Vol.76

隠岐の島町図書館

〒685-0014
 島根県隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二 17-1
 tel: 08512-2-2341 fax: 08512-2-9198
<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/toshoan/>
 e-mail: s-tosho@mx.miracle.ne.jp



第3回 パッチワークキルト絆作品展

…キルトにのせて、心をつなぎ深める絆

好評だった昨年の第2回作品展「よみがえるいのち～布もひとも～」に引き続き、第3回作品展を開催します。

“教室パッチワークキルト絆”の皆さんが心をこめて作り上げた作品が多数展示されます。また、キルト作家の故・浅田重子先生の作品も、昨年と内容を変え再び展示しますので、ぜひご覧ください。

また、当日は東日本大震災支援と図書館の整備充実に役立てるため、小物の販売もされます。



日時 9月24日(土) 午前10時～午後5時
 25日(日) 午前10時～午後4時

場所 隠岐の島町図書館 研修室

・・・中学生 職場体験・・・

8月に中学生が4名、図書館に職場体験に来ました。本の返却や整理を始め、赤ちゃん絵本の読み聞かせや本の装備(透明のフィルムかけ)など、いろいろな仕事を体験しました。慣れないことで大変だったとは思いますが、がんばってくれました。



ミニえんそうかい

8月27日に「フルート・ピアノ ミニえんそうかい」を行いました。フルートの佐藤里奈さんとピアノの勝部奈緒さんによる曲の演奏を聞いたり、紙芝居や絵本読み聞かせに音楽を合わせたりと、たのしい時間を過ごしました。



図書館にはCDや音楽に関する本も置いてあります。興味のある方はぜひご覧ください。

おすすめの本

- 『童謡・唱歌日本百名歌』 主婦の友社
- 『超やさしい楽譜の読み方』 甲斐彰／著 音楽の友社
- 『100曲CD付きもう一度学びたいクラシック』 西村理／著 西東社
- 『はじめてのたのしいピアノの弾き方』 自由現代社



新しいCD・DVDが入りました

図書館に新しいCDが5点とDVDが47点、計52点入りました。面白いものや感動するもの…おすすめ作品ばかりです。ぜひご覧ください。

CD・DVDなどのAV資料は、一人3点まで一週間借りられます。館内での視聴もできますので、カウンターでお申込みください。



隠岐学セミナー特集

今年の隠岐学セミナーに来られる講師の松本健一さんと関川夏央さんの著作を、玄関前特集コーナーに集めました。ぜひこの機会に読んでみてください。

※第17回隠岐学セミナーは9月17日(土)13:30~文化会館集会室で行われます。

ブックトークの会

10月に紹介する本のテーマは「ぱくぱくもぐもぐ」です。小学校1年から4年生くらいの子におすすめの本です。

10月1日(土)おひる2時から
図書館研修室で行います。



開館日カレンダー

色の日は休館日

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

定例行事

- はじめてのえほん 火曜日 10:30~
- おはなしのへや 土曜日 15:00~
- ブックトークの会 9月3日(土)14:00~ 10月1日(土)14:00~

※9/18(日)は臨時開館します

開館時間を試験的に変更しています。

9月 10:00~18:30
10月 10:00~18:00

展示コーナー & 特集コーナー

★展示コーナー

《竹あかり ~手づくり照明展》

代の八幡慎一さんによる手づくりの照明器具を展示しています。竹を使って作られたいろいろな作品がありますので、ぜひご覧ください。

期間：9月30日(金)まで
場所：図書館展示コーナー



★特集コーナー

《没後30年 向田邦子》

作家、脚本家として数々の名作を世に残した向田邦子さんが亡くなられてから、今年で30年になります。原作のドラマは見ていた人も多はず。向田さんの世界に、もう一度ひたってみませんか？

★えほんコーナー

《おじいさん、おばあさん》

今月は敬老の日がありますね。いろいろなおじいさんやおばあさんの本があります。



8月の利用状況報告

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
23年度	7,285	1,802	8,843	36
22年度	7,619	1,738	7,814	43
比較	▲334	64	1,029	▲7

※8月は開館時間を去年より30分延長しています

8月によく読まれた本 ベスト10

- | | | |
|---------------------------|----------------|------|
| 1位 グッバイ・ヒーロー | 横関大 | 講談社 |
| 1位 月は怒らない | 垣根涼介 | 集英社 |
| 1位 財務省の階段 | 幸田真音 | 角川書店 |
| 1位 黄泉から来た女 | 内田康夫 | 新潮社 |
| 5位 麒麟の翼 | 東野圭吾 | 講談社 |
| 5位 真夏の方程式 | 東野圭吾 | 文芸春秋 |
| 5位 1食100円「病気にならない食事実践レシピ」 | 幕内秀夫 | 講談社 |
| 5位 FBI美術捜査官 | ロバート・K. ウィットマン | 柏書房 |
| 5位 君に届け 4~6 | 下川香苗 | 集英社 |
| 5位 昔は、よかった？ | 酒井順子 | 講談社 |

今月のオススメの一冊

『いま なんつった？』 宮藤官九郎／著 文藝春秋



日常の中に、思わず「いま なんつった？」と聞き返したくなるセリフってありますよね。これは、脚本家・監督・俳優・ミュージシャンなど、あらゆる顔を持ち、普通に歩いているだけなのになぜか職務質問を受ける男、クドカンこと宮藤官九郎が、さまざまな場面で耳にした名セリフ&迷セリフが書かれたエッセイ集となっています。

週刊文集で連載しているものが1冊の本となっており(連載は継続中)、1セリフ5ページほどで書かれているので、短くて読みやすいです。なにも考えず、笑える本が読みたいな~という人にオススメです。

彼のエッセイはいつも力が入っていないので気づきにくいのですが、洞察力や着眼点の鋭さ、間の取りかたは、さすがだなと読者を最期まで楽しませてくれます。

ぜひ、力を抜きながらお読みください。

今月は吉崎が紹介します